

(様式1)

学校番号 (小22・中08)

令和7年度 学校運営協議会自己評価表

浜松市立(新津小・新津中)学校運営協議会長

<本年度の目標>

- 地域で育てる新津の子であるべく、地域全体でどのように関わりつながっていくかを方向付けていきたい。また、地域でできることの考えに偏りがちなため、家庭や学校でできることについても熟議をしていきたい。
- 中学校の部活動の地域移行について、令和8年度の完全移行を節目の一つに、中学生が楽しくスポーツができる基盤を整えたい。
- 小学校では、「夢講話」という新たな取り組みがスタートした。このような具体的な取り組みが増えるようにするために支援できることを熟議したい。

<評価項目1> 学校運営の基本方針について熟議することができたか。

⇒ ア よくできた できた ウ あまりできなかった エ できなかった

(理由)

- ・学校運営への思いの詰まった素敵な資料を拝読して先生方の熱い思いを感じることができ、それについて地域の皆様と育てたい繋がりについて熟議ができた。
- ・地域として、保護者(家庭)として協力したいという熱い意見も多く出た。
- ・校長から直接ご説明いただき理解した上でそれぞれの立場や経験からの意見を出し合い、充実した話し合いができた。

<評価項目2> 承認した学校運営の基本方針に沿った、教育活動の充実につながる学校支援活動などについて熟議を進めることができたか。

⇒ ア よくできた できた ウ あまりできなかった エ できなかった

(理由)

- ・中学校で取り組んでいるL.L学習や生徒会活動について生徒からの発表を聞き、生徒と熟議することで互いに必要としている支援について熟議できた。
- ・小学校で取り組んでいる「夢講話」では、子供たちが、地域の大人(人生経験を積んだ人)の話を聞くような場を作るために、運営協議会委員個々でできることや、仕事をしている人へのオファーの方法(発信方法)などについて熟議することができた。

<評価項目3> 協議会での協議結果について、十分な情報発信を行ったか。

⇒ ア 充分に行った 行った ウ あまり行わなかった エ 行わなかった

(理由)

- ・学校ホームページに加えて、ブログにも掲載がされていた。また、小、中学校のブログに順次掲載されている。
- ・第3回では生徒が発表をしたり、熟議に参加したりの活動があった。意見交換の中で、協議会のこともし知ってもらえたものと期待している。参加生徒から子供を通して保護者にも広がるのではないかと考えている。

<評価項目4> 今年度の評価を踏まえた来年度の目標

- ・「地域とともにある学校づくり」として、地域のおじさん、おばさんとの顔の見える関係作りを進める。また、もっと地域ぐるみで子育てをしていける環境（勉強もふくめて）を広めるために地域や家庭でできること等を熟議していきたい。
- ・小学校の地域探検、夢講話や中学校の職場体験、部活動等、地域と関わる活動が増えてきた。支援できることを熟議を通して考え、協力していきたい。